

基礎研修 I
受講者の皆さんへ

公益社団法人 福岡県社会福祉士会
生涯研修センター 基礎研修 I 部会

中間課題提出のお願い

本日の集合研修 1 での学習を踏まえ、各自で中間課題に取り組んでいただき、期日までにご提出ください。ご不明な点につきましては、福岡県社会福祉士会 生涯研修センター 事務局にお問い合わせください。

1. 中間レポート 1 のテーマ

(1) 「社会福祉士に共通する専門性の理解」 1, 200 字

i ねらい

社会福祉士の共通基盤について理解し、どの分野や立場においても必要な専門職の力量について理解する。

ii 内容

『基礎研修テキスト』上巻の P1～P25 「社会福祉に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、あなたの日頃の実践を振り返りながら、別紙の原稿用紙に 1, 200 字程度でまとめてください。

(2) 「倫理綱領・行動規範の理解」 1 項目 1, 200 字×2 項目

i ねらい

倫理綱領と行動規範のつながり、社会福祉士が行動規範を持つ意味を知り実践に役立てる。

ii 内容

社会福祉士の倫理綱領と行動規範を読み、行動規範のうち 2 項目を取り上げ、あなたの実践に照らし合わせて考察し、1 項目 1, 200 字程度でまとめてください。

(記載例)

■取り上げた「社会福祉士行動規範」

1-1. 社会福祉士は、利用者との専門的援助関係についてあらかじめ利用者に説明しなければならない。

(3) 「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」 1, 200 字

i ねらい

自らの現状と課題および所属組織における現状と課題について学び、今後の方向性を考察する。

ii 内容

所属先におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、現状を踏まえて考察してください。そのうえで、自らの現状と課題および組織における現状と課題を 1,200 字程度でまとめてください。

- iii 組織に所属していない等で、(3)「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」のレポートを作成できない方は、事務局まで事前連絡のうえ、11月25日(日)提出期限の中間レポート②「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」を3領域分提出してください(その場合も中間レポート①- (1)「社会福祉士に共通する専門性の理解」、①- (2)「倫理綱領・行動規範の理解」は下記期限厳守で提出してください)。

2. 中間レポート1の提出期限

2018年10月28日(日)必着

※10月28日(日)の「中間課題研修」への持参も受け付けます。

3. 中間レポート1の提出方法

原則として文書作成ソフト「Word」で作成し、メールか郵送で生涯研修センター 事務局へ提出をお願いします。

(メールが使用できない受講者は郵送で提出してください。FAXでの提出は受け付けません。)

メールアドレス kensyu@facsw.or.jp (生涯研修センター)

- ※ (1)～(3)のレポート提出をもって集合研修2の受講要件とします。
- ※ 手書きで提出される場合は、添付の400字詰め原稿用紙にボールペンで作成してください。(原稿用紙は課題ごとに必要枚数をコピーしてご使用ください)
- ※ 各課題のレポートの上に「レポート名」「受講番号」「氏名」を記入してください。ただし、上記内容は文字数に含みません。
- ※ レポートは返却いたしませんので、提出用以外に必ず控えを取っておいてください。
- ※ 原稿用紙は本会ホームページ『生涯研修制度と認定社会福祉士』の『基礎研修I開催のお知らせ』からもダウンロードできます。
- ※ 作成にあたって何かお困りの点がございましたら、事務局へご相談ください。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 福岡県社会福祉士会
生涯研修センター 事務局 芳川
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-9-12
アイビーコートⅢビル5F
TEL : 092-483-2944 FAX : 092-483-3037
E-Mail : kensyu@facsw.or.jp